

2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホームやす
作成日 平成22年6月21日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	ポータブルトイレが数個、居室にそのまま置かれているため、目隠しするなどプライバシーに配慮した取り組みが必要。	居室内の環境を整え、一人一人の人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない対応をする。	ポータブルトイレに掛けものをし、見えないように配慮する。	3ヶ月
2	4	評価結果への対応などプロセスを報告するなど運営面で工夫し、さらに運営推進会議を活用していく取り組みが必要。	運営推進会議において、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしていく。	運営推進会議において、外部評価の項目を討議する場を持ち、意見を出していただく。	12ヶ月
3	2	地域との接点としての町内会への加入ができていない。また地域活動の情報収集や交流手段の検討がじゅうぶんでない。	利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流ができる。	地域住民との接点を持つために、近隣住民と顔なじみになる。面識を持つために、広報やグループホーム便りを配るなどして、近隣家庭に挨拶の戸別訪問を行い、交流のきっかけを作る。	12ヶ月
4	35	災害対策として防災訓練を行っているが、入居者、職員、消防署だけで行っており、地域の方と連携した防災訓練ができていない。	災害時には地域住民の協力が欠かせないことから、日頃の顔つなぎや連携など、働きかけの手法を検討し、地域の協力が得られるようにする。	防災訓練時に地域の方に参加してもらえるよう、まず近隣住民と顔なじみになる。面識を持つために、広報やグループホーム便りを配るなどして、近隣家庭に挨拶の戸別訪問を行い、協力体制構築のきっかけを作る。	12ヶ月

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
5	10	ご家族の意見、要望等を忌憚なく出してもらうことが運営上大切であることから、家族会の結成や家族同士で懇談する機会づくりについて引き続き働きかけ、また、行事への家族の参加など、家族と共に支え合っていく運営を目指す取り組みが必要。	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させる。	ご家族を招待する行事の際に、家族会を開催し、意見を出していただく。	12ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。